

正 誤 表
-------

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。

ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

### テクニカルセキュリティ技術 第1版 第1刷

No.	訂正箇所	誤	正				
1	P.20 上から 13 行目	び, DESEncrypt プロシージャの...	び, DESDecrypt プロシージャの...				
2	P.64 問 1-2 “患者”表の項目名	患者 <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">医師番号</td> <td style="padding: 2px;">患者名</td> </tr> </table>	医師番号	患者名	患者 <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">患者番号</td> <td style="padding: 2px;">患者名</td> </tr> </table>	患者番号	患者名
医師番号	患者名						
患者番号	患者名						
3	P.140 上から 12 行目	かぎ暗号方式は, .....相手の暗号かぎ	かぎ暗号方式は, .....相手の公開かぎ				
4	P.150 (3)SETの 仕組み の文章の 下に追加						
5	P.187 上から 6 行目	IDS(Instrusion Detection Systems)	IDS(Intrusion Detection Systems)				

(次頁へ続く)

No.	訂正箇所	誤	正
6	P.201 Apache の図 3-59 の差替え	<pre> 1  API_EXPORT(int) ap_popenf(pool *a, const char *name, int flg, int mode) 2  { 3      int fd; 4      int save_errno; 5 6      ap_block_alarms(); 7      fd = open(name, flg, mode); 8      save_errno = errno; 9      if (fd &gt;= 0) { 10         fd = ap_slack(fd, AP_SLACK_HIGH); 11         ap_note_cleanups_for_fd(a, fd); 12     } 13     ap_unblock_alarms(); 14     errno = save_errno; 15     return fd; 16 }</pre>	
7	P.213 上から 21 行目	3).....隠すタック領域...	3).....各スタック領域...
8	P.217 下から 10 行目	削除しておき(1 行目),.....(2 行目), .....(3 行目),.....(4 行目)。	削除しておき(5 行目),.....(6 行目), .....(7 行目),.....(8 行目)。
9	P.222 上から 19 行目	...この時点でこの受診メールは.....。 そうでなければこれを受診する。	...この時点でこの受信メールは.....。 そうでなければこれを受信する。
10	P.226 下から 6 行目	米 Yahoo!Inc.が提唱した「DomainKeys」)	米 Yahoo!Inc.が提唱した「DomainKeys」 この行の)は不要
11	P.244 上から 18 行目	...「思想又は勘定を創作的に...	...「思想又は感情を創作的に...
12	P.406 下から 7 行目	E :.....の分析は&に該当する。	E :.....の分析は に該当する。